

## 第7回 青年の家跡地等整備推進会議 会議録

日時：令和2年10月27日（火）  
 午前9時30分～11時40分  
 場所：市立中央図書館 視聴覚ホール

### 出欠状況

座長					
新井(幸)	吉川	吉野	新井(利)	千種	小林
○	○	○	○	欠	○
佐藤	深谷	大熊	水口	落合	岩村
○	○	○	○	○	○
事務局	政策企画課長、協働推進課長、交通・管理課長、南畑公民館長、まちづくり推進課（課長、副課長、担当）				

### 会議の内容

#### 1 開 会

#### 2 あいさつ

新井（幸）座長

#### 3 内 容（※進行：座長）

##### （1）設計施工の発注、今後の予定について

配布資料及びスライドに基づき、事務局より説明。

##### （2）予定している整備内容について

配布資料及びスライドに基づき、受注業者より説明。

#### 【質疑・意見】（\*Q&A…質疑、◎…意見）

Q 1：駐車場が有料となる可能性について伺いたい。

A 1：無料とするか有料とするか、また、有料とした場合の料金設定を含めて現在、検討中である。

◎ 1：現在でも、釣り客等による公園利用目的以外での駐車場への駐車が見受けられるため、低額でも良いので駐車料金を徴取したほうが良い。また、併せて、周辺の道路の路上駐車についても、対策を講じて欲しい。

Q 2：一年間でどの程度の来園者数を見込んでいるのか。

A 2：来園者は、目標として5万人を考えている。

◎2：規模の大きな公園は、多様な目的での公園利用が想定されるため、キャパシティ（収容人数）及び維持管理上の課題をセットでバランス良く考える必要があり、整備完了後は、運営しながら管理計画を逐次修正していくことが重要となる。

Q3：びん沼自然公園内には、子どもたちに“カブトムシの森”として親しまれている場所がある。展望台を設置することは承知しているが、多くの人が集うような園内のシンボルとして巨大なカブトムシのオブジェを設置すると良いと思うが、如何か。

A3：河川区域であり、制限があると考えられるが、検討したい。

Q4：駐車場について、公園の北側と南側に整備するということが良いか。  
また、公園の沿道には路上駐車が多く大変危険な状況となっているため、現在、通路としての運用となっている箇所について、道路認定して欲しい。

A4：今回の工事では、北側駐車場の拡張を実施するのみであり、南側については、工事に含まれていない。しかしながら、現整備計画では、今後、駐車場に不足を生じる可能性があることから、現在、候補地を検討中である。  
また、道路認定についても併せて検討中であるが、認定した場合は、警察による取り締まりが可能となる一方で、周辺の他の場所に路上駐車する車両が流れる可能性もあるため課題が残る。

Q5：本日の会議において様々な意見が出されているが、今後、このような意見を設計に反映させる機会はあるのか。

A5：本日の会議及び来月開催予定の市民説明会で出された意見については、来年1月までに集約し、3月には設計に反映したいと考えている。

◎3：センターハウス内の施設（カフェ等）のコンセプトやターゲットとする世代を明確にしておくことが重要だと考える。また、施設が完成して何年も経過すれば、施設に対する需要も変わっていくことが想定されるため、柔軟に対応していくことが求められると思う。

◎4：草木の維持管理やゴミ等の問題だけでなく、建物等の施設ケアの体制を確立しておくことも大切である。他の自治体の大きな公園やテーマパーク等においても見受けられる事例だが、メインとなる建物等施設の外観の傷・汚れ・色落ち等を放置してしまうことで公園全体としての景観まで損なってしまうのは大変残念なことである。

Q6：地元の農産物を販売する場所は、何処を想定しているのか。

A6：センターハウス内の一部スペースや広場での販売を想定している。

Q7：入場ゲートについて、設置する予定はあるか。来園者数を把握するために役立つと思う。

A7：現在のところ入場ゲートの設置は考えていない。

◎5：子どもたちが自然と触れ合える場所であるため、今ある自然を残して活かして欲しい。

◎6：大型遊具1基のみだと園児150人は一度に遊ばせることができない。園児が分散して遊べるように複数の遊具を設置して欲しい。また、センターハウス内の受付について、バーベキューやパークゴルフ等の受付業務すべてを一箇所で行うことは大変難しいように感じる。

◎7：市民説明会への参加者だけでなく、参加できない方から意見を聞くことも大切であるため、市には広く意見を聴取するための取り組みをお願いしたい。

Q8：パークゴルフ人口はどのくらいか。また、大会は年間で何回開催されるのか。

A8：市内のパークゴルフ人口は200人程であり、大会は年間4回～6回程度の開催を想定している。

Q9：パークゴルフの想定利用者数に対してシャワールームの設置予定数が少ないと感じるが、大丈夫なのか。

A9：パークゴルフにおいては、ゴルフの場合と異なりシャワーを浴びることが少ないため、この設置数としている。

Q10：地元で以前からグラウンドゴルフをプレーしている団体等がパークゴルフ場を利用する際には、何らかの配慮をお願いしたいが如何か。

A10：配慮できるよう検討したい。

Q11：園路に距離表示をして欲しいと考えているが、可能か。

A11：距離表示する方向で調整を行う。

(3) 都市・地域再生等利用区域指定に関する協議会について  
事務局より、事業検討の継続性の観点から、現青年の家跡地等整備推進会議の委員に協議会の委員をお願いしたい旨の説明を行った。

(4) 次回以降の会議について  
事務局より、来年2月頃の開催を予定している旨の説明を行った。

#### 4 閉 会